

第4学年算数科 年間学習計画

目標

- (1) 除法についての理解を深め、適切に用いることができるようにする。また、小数及び分数の意味や表し方についての理解を深め、小数及び分数についての加法及び減法の意味を理解し、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにします。さらに、概数について理解し、目的に応じて用いることができるようにします。
- (2) 面積の単位と測定について理解し、図形の面積を求めることができるようにするとともに、角の大きさの単位と測定について理解できるようにします。
- (3) 図形を構成要素及びそれらの位置関係に着目して考察し、平行四辺形やひし形などの平面図形及び直方体などの立体図形について理解できるようにします。
- (4) 数量やその関係を言葉、数、式、図、表、グラフなどに表したり調べたりすることができるようにします。

年間学習計画

学期	単元・題材名	学習内容
前 期	1 折れ線グラフと表	<ul style="list-style-type: none"> ・折れ線グラフの読み方やかき方を知る。 ・資料を落ちや重なりがないように分類整理し、表にまとめる。
	☆おぼえているかな？	<ul style="list-style-type: none"> ・既習内容の理解を確認し、計算技能を維持する。
	2 角の大きさ	<ul style="list-style-type: none"> ・角について知り、角を測定したりかいたりする。
	3 わり算の筆算(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・何十、何百を1位数でわる除法計算をする。 ・2～3位数を1位数でわる除法と筆算形式を知る。
	☆おぼえているかな？	<ul style="list-style-type: none"> ・既習内容の理解を確認し、計算技能を維持する。
	4 垂直・平行と四角形	<ul style="list-style-type: none"> ・2直線の垂直、平行の関係とその性質について理解し、作図ができるようにする。
	☆考える力をのばそう ☆そろばん	<ul style="list-style-type: none"> ・図を活用し、2量の差に着目して考える問題を解く。 ・そろばんによる簡単な小数の加減計算をする。
5 大きい数のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ・億、兆に及ぶ整数の表し方の仕組みや読み方、表し方を理解し、十進位取り記数法について理解する。 	
☆おぼえているかな？	<ul style="list-style-type: none"> ・既習内容の理解を確認し、計算技能を維持する。 	
6 わり算の筆算(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・2～3位数÷2位数、3位数÷3位数の除法と筆算形式を知る。 	
☆かたちであそぼう	<ul style="list-style-type: none"> ・コンパスを用いていろいろな形をかく。 	
7 がい数の表し方	<ul style="list-style-type: none"> ・四捨五入の意味と方法を理解する。 ・和、差、積、商を概数で見積もる。 	

後	8 計算のきまり	<ul style="list-style-type: none"> ・四則混合の式や()を用いた式の意味について理解し、式を適切に用いたり正しく計算したりする。 ・既習内容の理解を確認し、計算技能を維持する。
	☆おぼえているかな？	
	9 面積のはかり方と表し方	<ul style="list-style-type: none"> ・面積の意味について理解し、正方形や長方形の面積の求め方を考え、面積を求める。 ・面積の単位「cm^2、m^2、a、ha、km^2」と単位の相互関係を理解する。
	10 小数のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ・小数の意味とその表し方について理解し、小数の加法および減法の計算の仕方を考え、適切に用いる。
	11 変わり方調べ	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの数量の対応関係を表に表したり、□や○を用いて式に表したりする。 ・既習内容の理解を確認し、計算技能を維持する。
期	☆おぼえているかな？	
	12 小数のかけ算とわり算	<ul style="list-style-type: none"> ・小数に整数をかける乗法と筆算形式を理解する。 ・小数を整数でわる除法と筆算形式を理解する。
	☆おぼえているかな？	
	☆どんな計算になるのかな？	<ul style="list-style-type: none"> ・加減乗除についての演算決定について考える。
	13 分数	<ul style="list-style-type: none"> ・真分数、仮分数、帯分数について理解し、端数部分の大きさや等分してできる部分の大きさなどを表すのに、分数を適切に用いる。
	14 直方体と立方体	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル数字を用いて対称の素地的活動をする。 ・2つの数量の共通部分に対応・消去し、数量の関係を単純化してとらえる。
	☆かたちであそぼう	
☆考える力をのぼそう		
☆4年のふくしゅう	<ul style="list-style-type: none"> ・4学年の学習内容の総復習をする。 	
☆算数おもしろ旅行	<ul style="list-style-type: none"> ・和算、クイズ・パズルなどを通して、算数に対する興味を広める。 	

評価について

- ・数理的な事象に関心をもつとともに、知識や技能などの有用さ及び数量や図形の性質や関係を調べたり筋道を立てて考えたりすることのよさに気づき、進んで生活や学習に活用しようとする。(算数への関心・意欲・態度)
- ・数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考え表現したり、そのことから考えを深めたりするなど、数学的な考え方の基礎を身に付けている。(数学的な考え)
- ・整数、小数及び分数の計算をしたり、図形の面積を求めたり、図形を構成要素の位置関係に着目して構成したり、数量の関係などを表したり調べたりするなどの技能を身に付けている。(数量や図形についての技能)
- ・数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数、小数及び分数の意味と表し方、計算の意味、面積などの単位と測定の意味、図形の意味及び数量の関係などについて理解している。(数量や図形についての知識・理解)

※単元ごとのテストだけでなく、日常のプリントやノート、学習中の意欲や発表なども含めて評価します。